

## 新型コロナウイルス感染者発生経過のお知らせと対応について

土湯温泉観光協会の会員の旅館「山水荘」は、10月20日(火)に旅館役員1名の新型コロナウイルス感染が判明し、翌21日に他の役員1名にも感染が判明しました。感染した同役員は20日より勤務しておりません。その後山水荘グループ全従業員と濃厚接触があった方々のPCR検査を福島市保健所の指示により実施しましたところ、1名の女性従業員を除いては陰性との報告を受けております。その女性従業員は山水荘グループ以外の従業員等との接触はまったくございません。

しかし、行政、マスコミ等からの感染者発表に伴い、観光を予定されているお客様より不安とご心配のお声をいただいております。当協会といたしましては、このお声を真摯に受け止め、お客様のお声を全観光施設にお伝えするとともに、さらに感染防止対策を徹底するよう通知、指示して参ります。

また、少しでも旅館従業員等が体調不良を感じた場合は、すぐに「帰国者・接触者相談センター」へ連絡し、PCR検査を自主的に受けるよう施設経営者に要請して参ります。

感染者が発生した山水荘グループの詳細経過については、山水荘ホームページに詳細が掲載されておりますのでご確認ください。

最後に、本件の感染経過と対応状況については、当協会ホームページと各観光施設より逐次お知らせいたしますのでどうぞご理解のほどお願いいたします。

令和2年10月24日

NPO 法人 土湯温泉観光協会  
会長 加藤 貴之